



ジャストサイズ！ 帽子初めてでもOK！  
基本の編み方だけで作れる、  
**引き上げ編みのニット帽**



作：あみサク

このキャスケットは、頭にぴったりフィットするように編めるのが最大の魅力です。難しい技術は使わないので、基本の編み方ができれば安心して挑戦できます。



見本作品の糸と量

(Mサイズ相当・頭囲約56cm)

- ドロップスフローラ（インディゴ）…1玉
- ドロップスファベル（オーシャンビュー）…2玉

◆好みの中細毛糸でもOK。色合わせて雰囲気が変わります。

編み方の流れ

①腰部分

1. 1段6目の細編みで、頭囲より1～2cm小さくなるまで編む。
2. 輪にして綴じる。
3. 輪を16等分しマーカを付ける。

②クラウン部分

1. マーカ位置＝長編み引き上げ、間は長編み8目。
2. 5段目まで増減なし。
3. 6段目＝各模様で「長編み2目一度」で減らす。
4. 10段目・13段目・15段目も同様に減らす。
5. 16～19段目＝毎段1目ずつ減らす。
6. 19段目＝引き上げ編を2目一度
7. 20段目＝長編み2目一度で8目に。糸を絞って頭頂を閉じる。

③ポンポン部分

1. 腰部分から直角に拾い目→細編み。
2. 端は減目、中は増目で形を整える。
3. 糸始末・アイロンで仕上げ。完成！

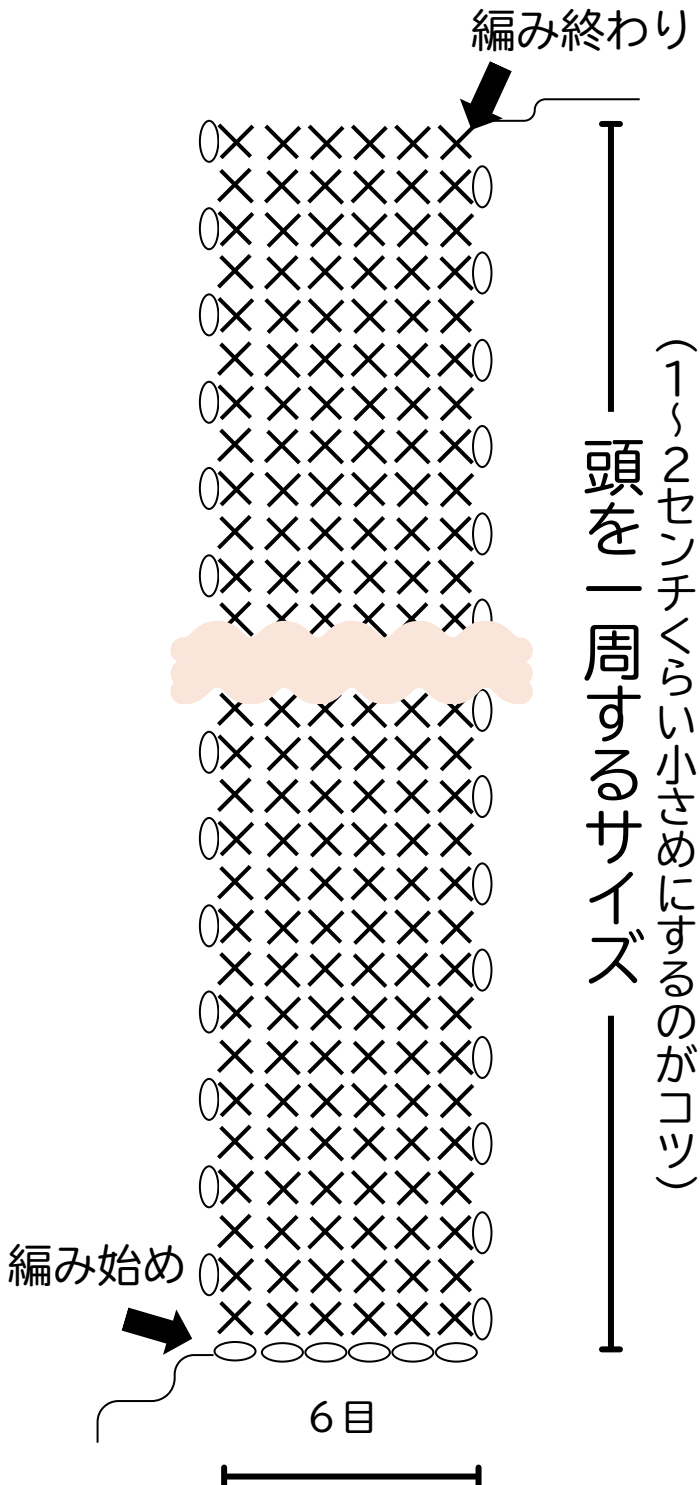
## Step①：腰部分

ここではまず、帽子の頭囲にあたる部分を編んでいきます。

段数を調整することで、ご自身のジャストサイズに仕上げられるのが魅力です。

1. 2本どりでくさり編み6目を作り目にする
2. 細編み6目を往復編みで繰り返す
3. 頭囲より1～2cm小さい長さになったら、両端を閉じて輪にする

編み終わり



★ポイント

- 小さめに作るとフィット感が良い



輪に閉じた様子

頭囲より1～2cm小さくなっていればOK



📺 QRコードから動画が見られます  
(腰部分から始まります)

このステップで、サイズがほぼ確定します！

せっかく作ったのに大きすぎて着られない…、ってことは起こらないので安心して下さいね！



## Step②：クラウン

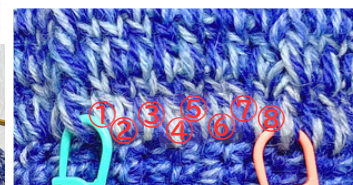
「腰」の部分からぐるりと拾い目して、クラウンを上へ向かって編んでいきます。

### ✦ポイント

減らし目が増えて来ても、各目の頭の部分の大きさは変えない

### 【クラウン編み始め】

1. 段数マーカーを使って16等分にする
2. 1段目はマーカーごとに長編みを9目編みます
3. 2段目からマーカーの横の目は引き上げ編み。その間は長編み8目。  
長編みは下の段のVの部分拾って編みます。（サイズに合わせて、7目や9目に調整してOK!）



マーカーで印をつけた様子    マーカーごとに均等に目を入れる

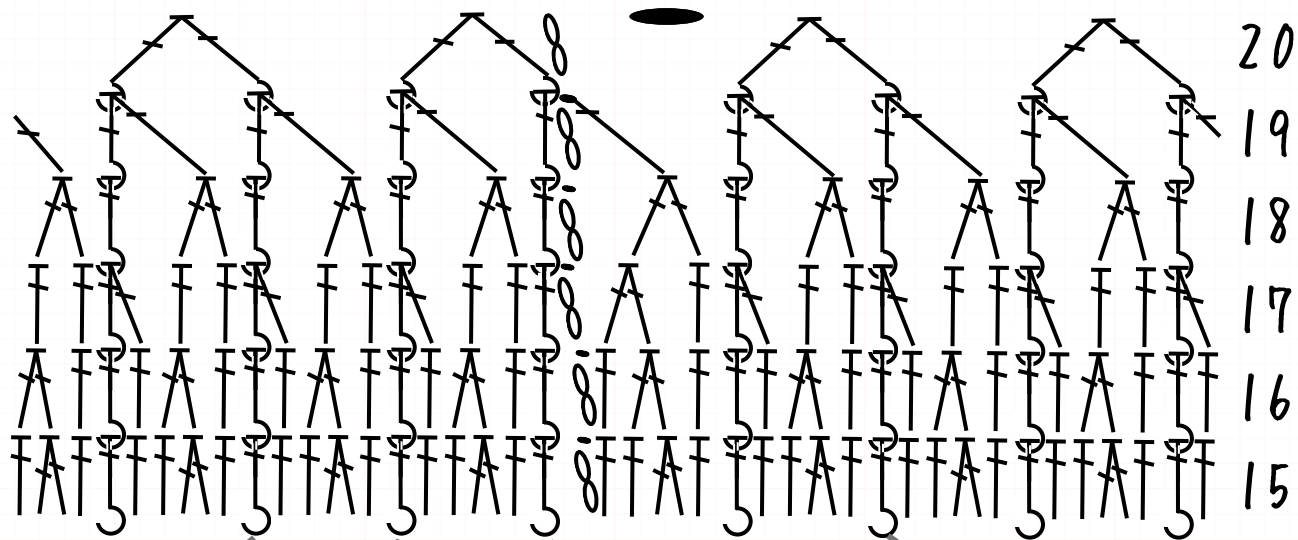
### 【クラウン（頭の丸み）を作る】

段	減らし目内容	備考
1～5段	増減なし	模様を安定させる
6段	各模様で長編み2目一度	1目減
10段	同上	
13段	同上	
15段	同上	
16～19段	毎段1目減	
19段	引き上げ編みだけで編む	
20段	長編み2目一度 → 最後8目	頭頂を閉じる

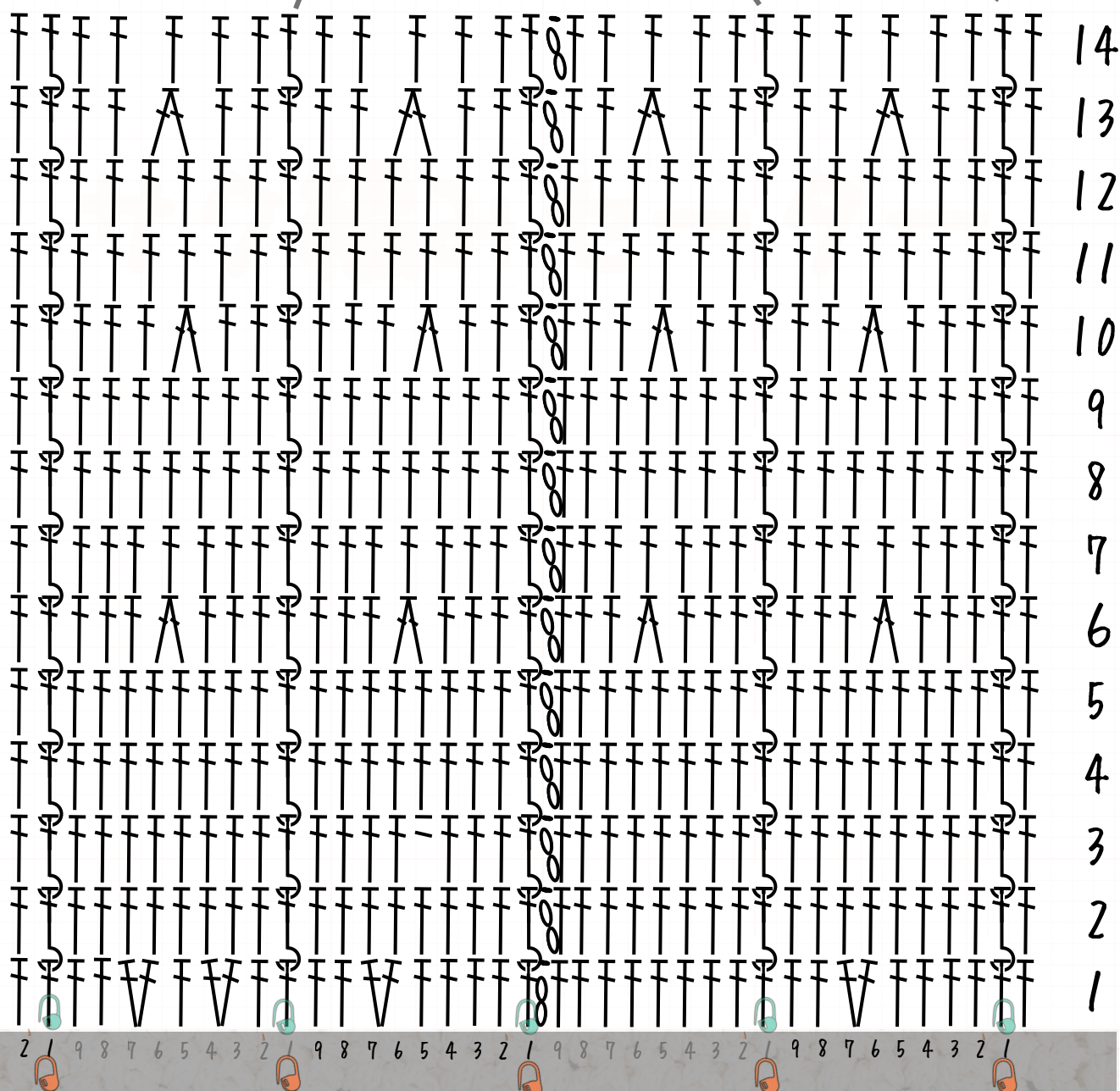
編むごとに帽子らしくなってきます！  
時々試着してニヤニヤして下さい😄



## クラウン上部の編み図



## クラウン下部の編み図



マーカーの位置は1段目に移します。（マーカーは引き上げ編みの場所です。）



5段目まで編んだ様子



10段目まで編んだ様子



15段目まで編んだ様子



18段目まで編んだ様子



クラウンが完成した様子  
横から



クラウンが完成した様子



QRコードから動画が  
見られます  
(1段目から始まります)



QRコードから動画が  
見られます  
(15段目から始まります)

クラウンが完成したら帽子として着用できます。  
ウキウキしますね！



## Step③：ポンポン

### 1. 厚紙に毛糸を巻く

- ・たくさん巻いても折れない
- ・ポンポンの大きさに合うものなら何でもOK

※動画ではA5サイズの手帳を使いました。  
(たっぷり巻くほど、ふわふわで丸いポンポンになります)



### 2. 巻き終わったら中央を結ぶ

巻き終わった毛糸をそっと外して、  
真ん中を別の糸でしっかり二重結びします。



### 3. 両端をカットする

結んだ束の輪になっている両端をハサミで切ります。  
毛糸がバラッと広がってポンポンの形になります。

### 4. 毛量が少ない時は付け足す

ポンポンを仮に帽子につけてみて、スカスカしていたら、  
もう一個作って、お気に入りのふわふわになるまで足します。

### 5 形を整える

ポンポンを両手でほぐして丸め、余分な毛糸を少しずつカットして球形に整えます。

### 6. 中心部にボンドをつける

ポンポンの中心部に少量のボンドをつければ、  
毛が抜けるのを防ぐことができます。



### 7. ニットキャップに付ける

中央を結んだ糸の端を帽子のてっぺんに通し、  
裏側でしっかり結べば完成！



📺 QRコードから動画が  
見られます  
(ポンポンから始まります)

# 補足

大きかった時の調整方法

2本どりにして腰全体に波ぬいをします。

少しだけそーっと絞ってちょうど良いサイズにしてください



📺 QRコードから動画が  
見られます  
(縫い縮めています)

この作品に使った毛糸はこちら → (ショップURL)

他の編み図も動画で公開中 → (YouTube)

“サク編み”シリーズの最新作を受け取る → (公式LINE)

ご愛用いただけたら嬉しいです。

SNSで #サク編み を付けて  
シェアしていただけると励みになります



この編み図は 商用利用・転載不可 です。

ただし、ご自身で編まれた作品の 販売やSNSでの展示はOK です。

もし投稿の際に「サク編みセーター」とクレジットを添えていただけたら、泣いて喜びます✨